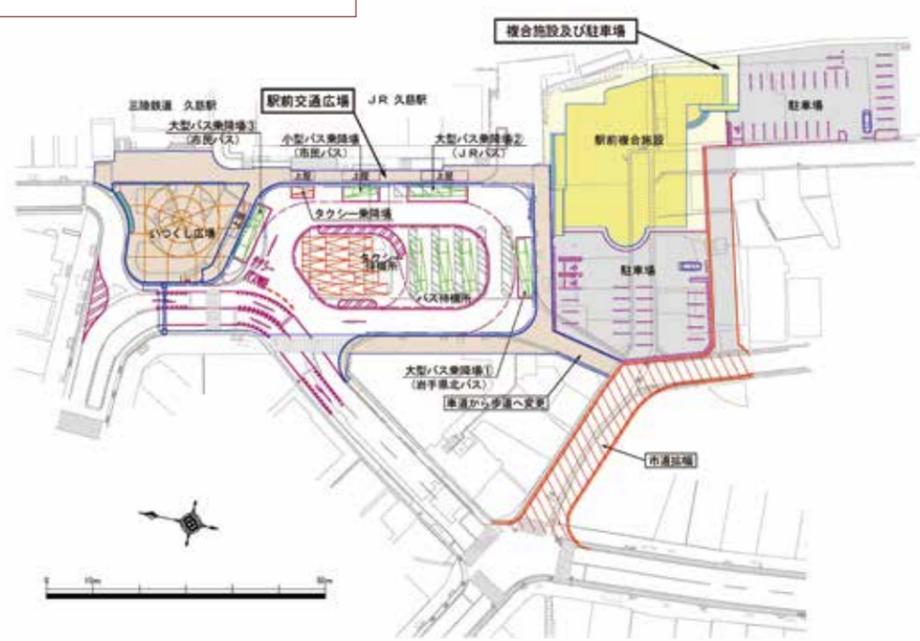


久慈駅前整備イメージ
平面図



駅前複合施設
立面イメージ図



駅前整備 本格始動！

■市街地活性化推進課 ☎ 52-1525

第2期中心市街地活性化基本計画の核となる「久慈駅前整備事業」については、平成28年度に着手し、平成30年度末の完了を目指して事業を進めてきましたが、台風10号被害の影響により、設計業務に遅れが生じ、完成予定が平成31年度中となる見込みです。現在進んでいる設計業務や関係機関との協議の概要についてお知らせします。

※整備イメージは現時点のもので、今後の設計などにより変更となる可能性があります

■駅前交通広場

駅前交通広場の基本的なレイアウトが決定しました。ロータリー内の安全な乗降を確保するため、バス・タクシーの乗降場を歩道沿いに移動します。現在6カ所あるバス乗降場は4カ所となりますが、バスの便数に変更はなく、岩手県北バスの乗降もロータリー内で行えるようになります。タクシー乗降場は1カ所で、駅のすぐ近くで利用できるようになります。

ロータリーの再編により、中央にできるスペースをバスの待機場とします。今後、待機場を含め、ロータリー内に観光バスが乗り入れできるよう、関係機関と協議を行います。

ロータリー内の安全性を高めるため、車両の流れが変わります。ロータリーの南西側にある車道を歩道に変更し、時計回りの一方通行とします。一般車両の進入はできなくなりますので、駅への送迎は隣接地に整備する駅前複合施設の駐車場を利用してください。

三陸鉄道久慈駅前にある「つくし広場」は、イベント広場として再整備します。現在、噴水やベンチなどの景観を含めて検討中であり、イメージ図は暫定となります。秋から工事に着手し、来年3月に完成する予定です。

■駅前複合施設

新中の橋にある図書館を移転し、複合施設の中核とし、図書館の規模を現在より拡大させます。

100㎡程度の民間施設（テナント）も入居し、地域・観光交流の機能を加え、にぎわい創出の拠点とします。施設は3階建てで、延べ床面積は約2300㎡です。本年6月にプロポーザル（技術提案）方式により設計業者を選定しました。

現在、基本設計において平面プランを検討中であり、約1年かけて設計業務を行います。その後建設工事を行います。施設の完成は平成31年度中の予定です。施設完成後、建物の乾燥や図書の引っ越し作業を経てオープンとなります。

なお、複合施設は交通広場との一体性を考え線路側に建設します。複合施設のイメージ図はプロポーザル時点の図であり、今後の設計により、変更が生じることがあります。

■市道

国道281号交差点（メガネの玉屋付近）から複合施設に通じる道は、メインアクセス道路として拡幅します。道路の幅や歩道については設計中です。

■市からのお願い

完了年度が当初の予定より遅れますが、今後も事業の進捗状況に応じて市広報やHPなどで情報を発信します。今後、複合施設の愛称募集も予定しています。久慈駅前整備事業により、駅前のにぎわい創出、さらには中心市街地全体の活性化となるよう一層の取り組みを進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。